

つなく技術で、あなたに喜びを

BUFFALO™



メルコグループ
**Business
Report**

2018.4.1 — 2018.9.30



3事業体制で経営基盤を強化し さらなる発展と 永続的な成長を目指します

株式会社メルコホールディングス
代表取締役社長

牧 寛之



シマダヤ株式会社を完全子会社化 3事業体制に移行

2018年4月より麺類及び関連食品の製造・販売を行うシマダヤ株式会社がグループに加わりました。新たなセグメントとして食品事業を追加したことによりIT関連事業、食品事業、金融事業の3事業体制となりました。

IT関連事業に関係するデジタル家電業界は、パソコン市場において引き続き、基本ソフトのサポート保守終了需要により法人向けが伸長しました。また薄型テレビ市場は、低価格化を背景に4K及び有機ELテレビへの買い替えが進み拡大しました。食品事業に関係する生麺業界は、家庭用市場及び業務用市場ともに猛暑などの影響により冷し麺関係商品が牽引し、堅調に推移しました。加えて業務用市場は、調理オペレーションの簡素化が可能な簡便性機能商品の売上増により拡大しました。

新セグメント「食品事業」の追加により 増収増益を実現

こうした状況下で当社グループは、外的環境の変化に耐えうる強固な事業ポートフォリオの構築を目指し経営を押し進めました。IT関連事業においては、縮小する個人向け周辺機器市場に対応するため高付加価値商品の販売強化を図りながら、サービス分野の売上拡大及び文教案件の獲得に努めました。一方食品事業においては、健康・簡便・個食志向に対応した商品の販売強化を図り、成長が見込める業務用冷凍麺市場での売上拡大に努めました。

その結果、当第2四半期連結累計期間の業績は、売上高549億98百万円(前年同期比55.6%増)、営業利益35億70百万円(同36.4%増)、経常利益39億45百万円(同22.0%増)、親会社株主に帰属する四半期純利益28億円(同6.7%増)となりました。

より強固な事業ポートフォリオを構築し 課題解決とさらなる事業拡大へ

当社グループは、経営理念であるメルコバリューに基づき永続的な成長の実現のために事業を推進しております。しかし、主力事業である周辺機器を取り巻く環境は厳しい状況が続き、サービス分野では成長の要である人材確保について不確実性の高い状況にあります。さらに食品事業においては原材料・資材価格や物流コストの高騰など解決すべき課題が顕在化していることに加えて、季節性商品の影響によりセグメント利益が上期に偏重する傾向があります。

こうした状況下にあるため、特にIT関連事業においてサービス分野の強化、高付加価値商品の販売拡大や継続的なコストの削減、事業拡大のためのM&Aなどを積極的かつ迅速に行ってまいります。さらにグループ資産を全社見地に立って有効活用することで、課題解決に取り組んでまいります。

メルコバリュー

千年企業

私たちは、先人の教えを真摯に学び、活用し、常に未来を見据え、メルコバリューを共有する全ての人たちとともに、メルコグループの永続的な成長を目指します。

顧客志向

私たちは、常にお客様の視点に立ち、より良い社会生活の実現に資する商品・サービスを提供し続け、私たちの智恵と努力が社会の発展に寄与することを喜びとします。

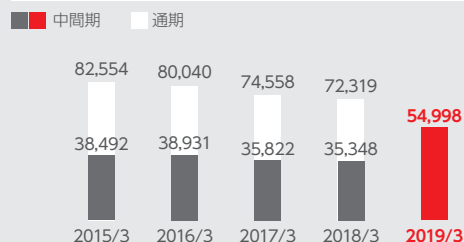
変化即動

私たちは、世の中の変化に目をそむけず、誤りに気付いた時は引き返す勇気を持ち、常に自己研鑽に励み、自己変革を目指して行動します。

一致団結

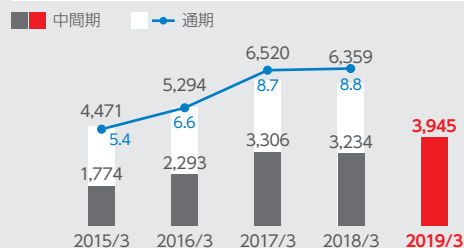
私たちは、フェアアードオープンで、高い志と情熱を共有する人たちと共に、いかなる困難をも乗り越え、一丸となって目標を達成します。

連結売上高 (単位: 百万円)



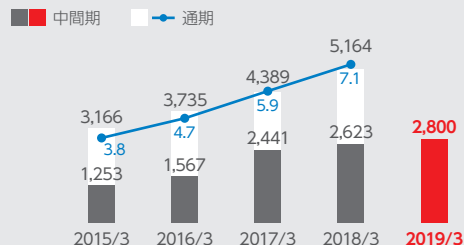
連結経常利益 (単位: 百万円)

連結売上高経常利益率 (単位: %)

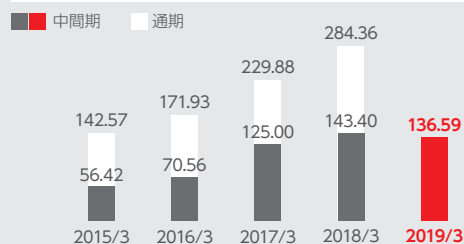


親会社株主に帰属する当期純利益 (単位: 百万円)

連結売上高当期純利益率 (単位: %)



1株当たり当期純利益 (単位: 円)



ITから食品、金融まで、3事業体制で お客様の生活やビジネスをサポートします

IT関連事業

Wi-Fi*をはじめとするネットワーク製品、パソコン・テレビ録画用外付ハードディスクやネットワークによる遠隔監視が可能な法人向けNASなどのストレージ製品など、デジタル家電やコンピューター周辺機器を中心に様々な製品を提供しています。ほかにも、デジタルフォトアルバム「おもいでばこ」、ハイレゾ音源専用デジタルミュージックライブラリーなど日常に豊かさを提案する製品も取り扱っています。さらに、賃貸集合住宅向けインターネットサービス「アパートWi-Fi」、ストレージ製品のデータ復旧サービスなど、個人・法人を対象に様々なサービスやソリューションを提供しております。

※Wi-Fiは、Wi-Fi Allianceの登録商標です。



Wi-Fiルーター



法人向けNAS



アパートWi-Fi



データ復旧サービス

食品事業

2018年に発売30周年を迎えた、ゆでずらい水でほぐすだけで食べられる「流水麺」をはじめ、うどん・そば・中華麺・焼そば・パスタなどバラエティ豊かな商品を提供しています。家庭用商品はチルド麺、冷凍麺、調理麺、業務用商品は冷凍麺を中心に展開しています。素材としての麺だけではなく、魅力ある「麺料理メニュー」や新しい「麺の食べ方」など、常にお客様の視点に立った商品作りにより、麺市場の新たな可能性を創造しています。



「流水麺」そば



「流水麺」うどん



「真打」そうめん



「本うどん」糖質40%オフ



「本うどん」食塩ゼロ



「手延べ勝り」うどん

金融

投資運用業や金融商品仲介業などの事業を通じて、メルコグループの収益安定化に寄与します。

Topics

永続的な成長に向けて

シマダヤ株式会社を 完全子会社化

メルコグループでは、2018年4月に麺類などの製造・販売を行うシマダヤ株式会社を完全子会社化いたしました。「食の安全・安心」に対する関心が高まる中、メルコグループのネットワーク技術及びストレージ技術は、より安全で高品質な食品をお届けするシステムサポートとなります。メルコグループ間の協業関係強化によりお客様をはじめステークホルダーの皆様の幸せや喜びにつなげてまいります。

シマダヤグループの事業内容

麺製造業界のリーディングカンパニーとして、家庭用と業務用の2分野で事業を展開しています。お客様のニーズや用途にあった商品を幅広く取りそろえ、より多くのお客様へ「おいしい笑顔」をお届けするため、おいしく楽しい食シーンをご提案しています。

家庭用事業

うどん・そば・中華麺・焼そばなど、バラエティ豊かな一般家庭用麺（チルド麺、冷凍麺、調理麺）をスーパーマーケットなどを中心に販売しています。

業務用事業

うどん・そば・ラーメン・パスタを中心とした冷凍麺を、従業員食堂や学校給食、高速道路のサービスエリアをはじめとした外食産業、惣菜や持ち帰り弁当などの中食産業などに向けて販売しています。

経営
コンセプト



おいしい笑顔をお届けします

代表的な
商品



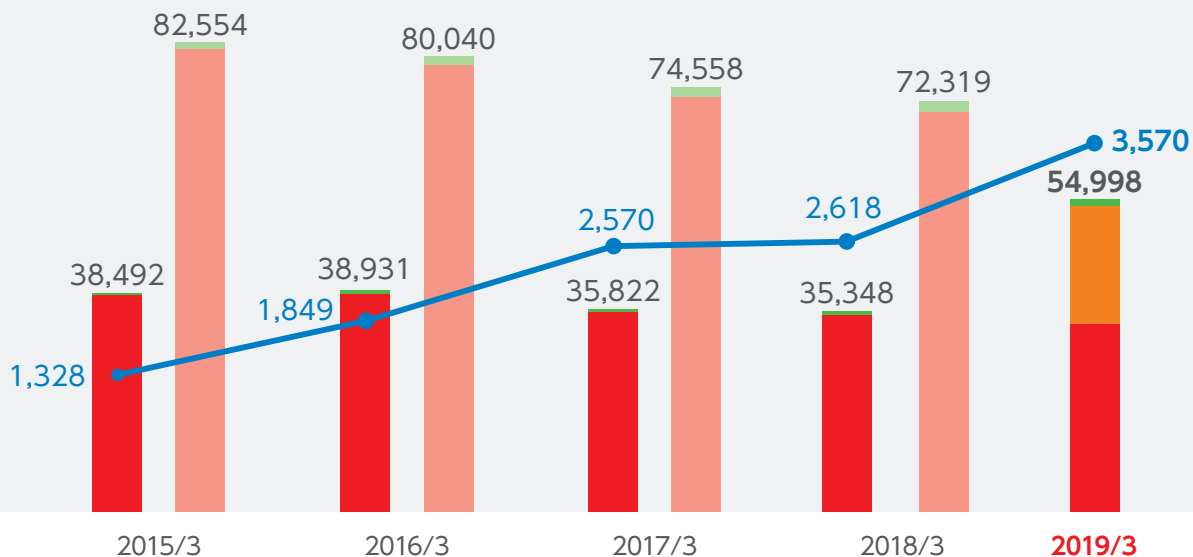
シマダヤ株式会社の概要

商号	シマダヤ株式会社
所在地	東京都渋谷区恵比寿
創業(設立)	1931年7月(1949年3月)
代表者	代表取締役社長 木下 紀夫
資本金	10億円
従業員	329名
事業内容	麺類及び関連食料品の製造及び販売

連結売上高 (単位：百万円)

■ 金融 ■ 食品 ■ IT関連

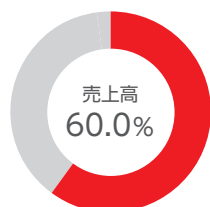
連結営業利益 (単位：百万円)



	2015/3		2016/3		2017/3		2018/3		2019/3
	中間期	通期	中間期	通期	中間期	通期	中間期	通期	中間期
■ 金融	499	1,142	613	1,550	712	1,547	767	2,107	1,146
■ 食品	—	—	—	—	—	—	—	—	20,823
■ IT関連	37,992	81,412	38,318	78,488	35,109	73,009	34,581	70,210	33,025

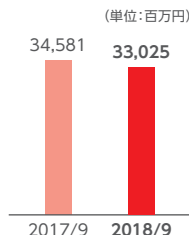
事業別連結売上高・セグメント利益

IT関連



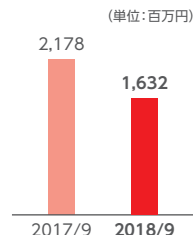
売上高
33,025百万円

前年
同期比 **4.5%減** ▼



セグメント利益
1,632百万円

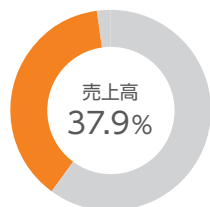
前年
同期比 **25.1%減** ▼



国内個人向け市場においては、家中どこでも快適につながるWi-Fiルーターやデータ消失のリスクを低減する故障予測機能を搭載したハードディスクなど高付加価値商品の拡販に努めました。しかし周辺機器市場の縮小や販売価格の適正化などの影響により販売台数が減少し売上は低迷しました。法人向け市場においては、学校での利用を想定して開発された無線LAN機器の導入数拡大を図るため、PR活動や文教関連に強いパートナー様との関係強化に努めました。サービス分野においては、「バッファロー正規データ復旧サービス」で受付件数が累計1万2千件を超えるなど多くの反響をいただきました。一方で賃貸集合住宅向けWi-Fiインターネットサービス「アパートWi-Fi」は、累計導入戸数が4万5千戸を超えたものの、サービス体制強化による人員増の影響などによりコストが先行しました。

その結果、売上高330億25百万円（前年同期比4.5%減）、セグメント利益16億32百万円（同25.1%減）となりました。

食品



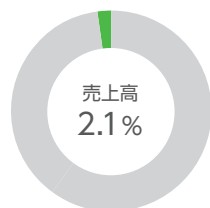
売上高
20,823百万円

セグメント利益
1,474百万円

簡便軸の商品では、さっと水でほぐすだけでゆでずに簡単に食べられる「流水麺」などの冷し関係商品が猛暑などを背景に売上が増加しました。また健康軸の商品では、健康志向の高まりを受け食塩ゼロや糖質40%オフ麺の販売強化に努めました。さらに業務用商品においては、生産ラインを増強するなどして成長が見込める業務用冷凍麺の量的拡大を図りました。

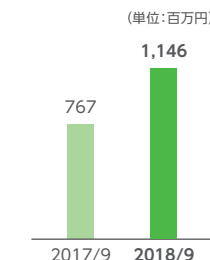
その結果、売上高208億23百万円、セグメント利益14億74百万円となりました。

金融



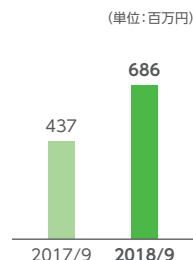
売上高
1,146百万円

前年
同期比 **49.4%増** ▲



セグメント利益
686百万円

前年
同期比 **57.0%増** ▲



良好な市況を背景に堅調に推移し、売上高11億46百万円（前年同期比49.4%増）、セグメント利益6億86百万円（同57.0%増）となりました。

連結貸借対照表

(単位:百万円)

科目	当中間期 2018年 9月30日現在	前期 2018年 3月31日現在
①【資産の部】		
流動資産	66,368	56,596
固定資産	22,089	9,421
有形固定資産	15,585	928
無形固定資産	1,007	861
投資その他の資産	5,496	7,631
資産合計	88,457	66,018
②【負債の部】		
流動負債	24,653	18,502
固定負債	5,666	1,018
負債合計	30,320	19,520
③【純資産の部】		
株主資本		
資本金	1,000	1,000
資本剰余金	4,411	902
利益剰余金	57,055	55,146
自己株式	△4,808	△10,791
株主資本合計	57,657	46,257
その他の包括利益累計額		
その他の有価証券評価差額金	541	445
繰延ヘッジ損益	65	△27
為替換算調整勘定	△83	△98
退職給付に係る調整累計額	△62	△79
その他の包括利益累計額合計	461	239
純資産合計	58,137	46,497
負債・純資産合計	88,457	66,018

POINT

① 資産の部

総資産は884億57百万円となり、前連結会計年度末に比べ224億39百万円増加しました。流動資産は663億68百万円となり、97億71百万円増加しました。これは主に、現金及び預金の増加37億9百万円、受取手形及び売掛金の増加53億21百万円、原材料及び貯蔵品の増加3億86百万円によるものです。固定資産は220億89百万円となり、126億67百万円増加しました。これは主に、有形固定資産の増加146億56百万円、無形固定資産の増加1億45百万円、投資有価証券の減少26億7百万円によるものです。

② 負債の部

負債合計は303億20百万円となり、前連結会計年度末に比べ107億99百万円増加しました。流動負債は246億53百万円となり、61億50百万円増加しました。これは主に、支払手形及び買掛金の増加11億69百万円、短期借入金の増加12億円、1年以内返済長期借入金の増加14億35百万円、未払費用の増加15億7百万円によるものです。固定負債は56億66百万円となり、46億48百万円増加しました。これは主に、長期借入金の増加32億18百万円、退職給付に係る負債の増加16億50百万円によるものです。

③ 純資産の部

純資産合計は581億37百万円となり、前連結会計年度末に比べ116億40百万円増加しました。これは主に親会社株主に帰属する四半期純利益28億円の獲得、配当金の支払額8億92百万円、株式交換による資本剰余金の増加35億8百万円、自己株式の減少59億82百万円によるものです。

連結損益計算書

(単位：百万円)

科目	当中間期 自 2018年 4月 1日 至 2018年 9月30日	前中間期 自 2017年 4月 1日 至 2017年 9月30日
売上高	54,998	35,348
売上原価	39,502	26,070
販売費及び一般管理費	11,925	6,659
営業利益	3,570	2,618
営業外収益	539	633
営業外費用	165	16
経常利益	3,945	3,234
特別利益	203	1
特別損失	141	4
税金等調整前四半期純利益	4,007	3,231
法人税、住民税及び事業税	1,100	499
法人税等調整額	106	108
親会社株主に帰属する 四半期純利益	2,800	2,623

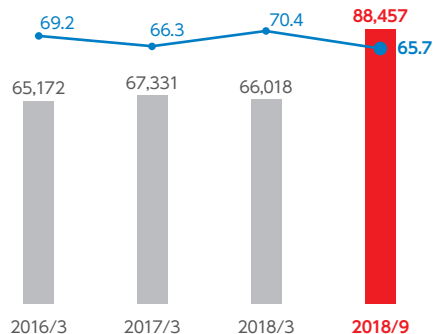
連結キャッシュ・フロー計算書

(単位：百万円)

科目	当中間期 自 2018年 4月 1日 至 2018年 9月30日	前中間期 自 2017年 4月 1日 至 2017年 9月30日
営業活動によるキャッシュ・フロー	2,524	△605
投資活動によるキャッシュ・フロー	1,055	△159
財務活動によるキャッシュ・フロー	90	△2,066
現金及び現金同等物に係る換算差額	38	5
現金及び現金同等物の増減額（△は減少）	3,709	△2,825
現金及び現金同等物の期首残高	4,344	4,595
現金及び現金同等物の 四半期末残高	8,053	1,769

総資産 (単位：百万円)

自己資本比率 (単位：%)



詳細情報は

メルコホールディングス IR

検索

<https://melco-hd.jp/ir/top>

国内

株式会社メルコホールディングス

商号	株式会社メルコホールディングス (英文社名) MELCO HOLDINGS INC.
設立	1986年(昭和61年)7月1日
資本金	10億円
事業内容	メルコグループの純粋持株会社 傘下事業会社の株式を所有し、事業活動支援、経営指導を通じて統括管理を行う
従業員数	27名、メルコグループ連結1,862名
グループ企業	会社数23社(国内16社、海外7社)

役員

代表取締役社長	牧 寛之
取締役副社長	松尾 民男
専務取締役	斉木 邦明
取締役	井上 武彦
取締役	木下 紀夫
取締役	津坂 巖
取締役	箕浦 啓進
常勤監査役	續木 政直
監査役	小栗 章雄
監査役	植田 和男

株式会社バッファロー

商号	株式会社バッファロー (英文社名) BUFFALO INC.
創業	1975年(昭和50年)5月1日
設立	1978年(昭和53年)8月5日
資本金	3億20百万円
事業内容	デジタル家電及びコンピュータ周辺機器の開発、製造、販売、 データ復旧サービス
従業員数	520名

役員

代表取締役社長	牧 寛之
取締役副社長	松尾 民男
常務取締役	渡邊 泰治
常務取締役	田中 辰吾
常務取締役	和田 学
取締役	吉崎 良助
取締役	石丸 正弥
取締役	矢野 学
取締役	牧 大介
監査役	大嶋 健康
監査役	竹藤 晴之

シマダヤ株式会社

商号	シマダヤ株式会社
創業	1931年(昭和6年)7月
設立	1949年(昭和24年)3月4日
資本金	10億円
事業内容	麺類及び関連食料品の製造及び販売
従業員数	329名

役員

代表取締役社長	木下 紀夫
専務取締役	相馬 紳一郎
常務取締役	小原 伸之
常務取締役	岩田 功
常務取締役	岡田 賢二
取締役	杉山 龍太
取締役	松尾 民男
監査役	新井 満
監査役	豊岡 誠史

株式情報

Stock Information 2018年9月30日現在

シー・エフ・デー販売株式会社

パソコンパーツ及び周辺機器の開発・製造・販売

株式会社バイオス

ストレージ関連製品の開発・製造・販売

メルコシンクレッツ株式会社

音響機器及び関連製品の開発・販売

株式会社バッファロー・IT・ソリューションズ

ネットワークインフラの構築・保守

アドバンスデザイン株式会社

データ復旧/消去/変換サービス及びデータ消去製品の製造・販売

メルコフィナンシャルホールディングス株式会社

グループにおける金融事業の統括管理

メルコインベストメンツ株式会社

投資運用業・金融商品仲介業

シマダヤ東北株式会社

麺類の製造

海外

〈米国〉 BUFFALO AMERICAS, INC.

ネットワーク関連機器及びパソコン周辺機器の販売

〈欧州〉 BUFFALO EU B.V.

ネットワーク関連機器及びパソコン周辺機器の販売

〈台湾〉 巴比禄股份有限公司

部材調達・管理

〈シンガポール〉 Melco Capital Pte. Ltd.

投資運用業

■ 株式の状況

発行済株式数	22,237,873株 (自己株式1,710,494株含む)
株主数	4,522名

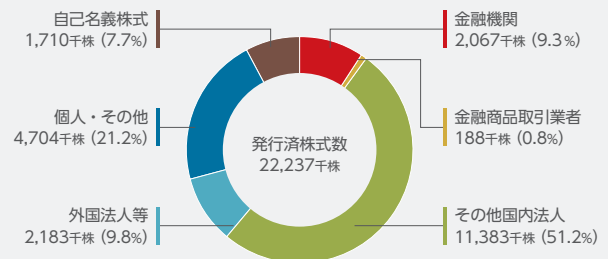
■ 大株主 (上位10名)

株主名	持株数(千株)	持株比率(%)
株式会社マキス	10,681	52.0
牧 誠	627	3.1
牧 寛之	617	3.0
牧 大介	617	3.0
株式会社名古屋銀行	501	2.4
公益財団法人メルコ学術振興財団	500	2.4
牧 順	395	1.9
日本マスタートラスト信託銀行株式会社(信託口)	390	1.9
日本トラスティ・サービス信託銀行株式会社(信託口)	276	1.3
GOVERNMENT OF NORWAY	266	1.3

(注) 1. 持株数は、千株未満の端数を切り捨てて表示しております。

2. 持株比率は、自己株式を控除して計算し、小数点第2位以下を四捨五入して表示しております。

所有者別分布状況



(注) 1. 持株数は、千株未満の端数を切り捨てて表示しております。

2. 構成比率は、小数点第2位以下を四捨五入して表示しております。

■ 株主メモ

決算期日	3月31日
定時株主総会	6月
株主確定基準日	議決権行使株主 3月31日 期末配当金受領株主 3月31日 中間配当金受領株主 9月30日
上場証券取引所	東証・名証一部
証券コード	6676
1単元の株式数	100株
公告の方法	電子公告 https://melco-hd.jp/koukoku/
株主名簿管理人	三井住友信託銀行株式会社
同連絡先	三井住友信託銀行株式会社 証券代行部 東京都杉並区和泉二丁目8番4号 ◎電話照会先 TEL.0120-782-031 (フリーダイヤル) 土・日・祝祭日を除く9:00~17:00
幹事証券会社	(主)大和証券 (副)野村證券、みずほ証券、SMBC日興証券

株式会社メルコホールディングス (証券コード6676)

東京本社 〒104-0033 東京都中央区新川一丁目21番2号 茅場町タワー
TEL.03-3523-2250(代)

名古屋本社 〒460-8315 名古屋市中区大須三丁目30番20号 赤門通ビル
TEL.052-251-6891(代) FAX.052-249-6609



見やすく読みまちがえにくい
ユニバーサルデザインフォント
を採用しています。

■ ウェブサイトのご案内

株式会社メルコホールディングス

最新ニュースや会社情報、投資家様向け情報などを提供しております。



<https://melco-hd.jp>

株式会社バッファロー

製品やサービスの情報や活用事例及びサポート情報を提供しております。



<http://buffalo.jp>

シマダヤ株式会社

お奨めレシピや商品に関するさまざまな情報を紹介しております。



<https://www.shimadaya.co.jp>